

MEITOKU CAN-DO LIST 2025

秋田県立秋田明德館高等学校定時制 英語科

高校卒業時の学習到達目標	英語を通じて、幅広い話題についての情報や考えなどを的確に把握したり、適切に伝えたりすることができる。
--------------	--

GRADE	対象生徒	技 能 別 到 達 目 標					対象科目
		聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと	
GRADE 3	大学入試共通テストを活用した大学進学を希望する生徒	幅広い話題について、必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。	幅広い話題について、必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。	幅広い話題について、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合うことができる。	幅広い話題について、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。	幅広い話題について、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章を書いて伝えることができる。	論理表現Ⅲ 英コミⅢ 論理表現Ⅱ
GRADE 2	大学・短大・就職先等で英語学習を継続する生徒	社会的な話題等について、必要な情報を聞き取り、話の展開や話の意図を把握することができる。	社会的な話題等について、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができる。	社会的な話題等について、聞いたり読んだりして得た情報を基に、簡単な英語を用いて意見を伝え合うことができる。	社会的な話題等について、聞き手が分かりやすいように工夫して、話して伝えることができる。	社会的な話題等について、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。	英コミⅡ 論理表現Ⅰ
GRADE 1	一般教養として基礎的な英語の学習内容を習得すべき生徒	はっきりと話されれば、日常的な話題等について、必要な情報を聞き取り、概要や要点を聞き取ることができる。	日常的な話題等について、イラストや写真、図表などを参考にしながら、話の内容を理解できる。	日常的な話題等について、簡単な語句や文を用いて、即興で情報や意見を伝え合うことができる。	日常的な話題等について、自分の意見やその理由を、簡単な表現を用いて、テーマに沿って話して伝えることができる。	日常的な話題等について、聞いたり読んだりして得た情報を基に、自分の意見や感想を複数の文を書いて伝えることができる。	英コミⅠ （必修修）
		はっきりと話されれば、日常的な話題等の概要を聞き取ることができる。	日常的な話題等について、書き手の意向や要点を理解できる。	日常的な話題等について、既習事項を用いて簡単な質疑応答をすることができる。	日常的な話題等について、考えを整理し、メモやキーワードを頼りに話して伝えることができる。	日常的な話題等について、既習事項を用いて、つながりのある文章を書いて伝えることができる。	英語基礎 英会話
評価方法		定期考査	定期考査	パフォーマンステスト 活動の観察		定期考査・課題提出	
		定期考査（前期2回・後期2回）		確認テスト・課題提出（毎課）	学習到達度判定テスト（入学時）		

《本校の特徴について》

※本校は、単位制高校で無学年制のため上記のような記載としている。

※1年次は、英語コミュニケーションⅠが必修修。1年次に未履修の生徒は、2年次以降も英語コミュニケーションⅠの到達目標が適用される。

※2年次以降は、必修修科目のほかに1科目履修が卒業の最低条件。進路希望別に応じて、必要な科目（数）を履修する。